

はじめての分団下校について



はじめての分団会・分団下校は、入学式の次の日に行われます。各分団に分かれて、地区委員さんにも参加していただき、集合場所・集合時間の確認や、通学路に危険箇所などないか確かめながら下校します。

何もかもはじめての1年生にとって、大変な1日となります。1年生だけではなく、新分団長・副団長、新地区委員さん、そして職員もはじめてというように、皆がはじめてです。

令和5年4月10日の「はじめての分団会・分団下校」において、キッズクラブに行くお子さんが分団で下校してしまうということが起こりました。分団担当の職員は、担任ではないことが多いので、キッズクラブに行くのかどうかを把握しきれいていません。弁当も持ってきていてキッズクラブに行くということは理解していたと思いますが、お兄さん・お姉さんが下校するなら帰るのかと思ってしまったようです。たまたま、お父さんがお休みでお家にいらしたのでよかったものの、何かあれば大変なことになっていました。

そこで、後期の分団会では右の写真のように「キッズクラブ」「おむかえ」と誰が見てもわかるようにランドセルに紙を貼ることにしました。高学年の分団長さんたちにも力をかりて、職員と一緒に声をかけることができますようにします。

ご家庭でも、「今日は、お母さん、仕事だからね。キッズクラブに迎えに行くよ。」等、朝、お子さんに話していただけるとありがたいです。

また、入学後すぐに「交通安全教室」を開催します。可児警察署・交通安全指導員さん・可児市防災安全課・交通安全女性



の会の方が参加され、子どもたちの安全を支援していただきます。命を守るために、特に4・5月は、下校の対応について学校でも気をつけていきます。ご協力よろしく願いいたします。